

## 食料徴発隊のモラル

### 九六 ヴィクサの労働者たちへの電報\*

カザン—モスクワ鉄道クレバキヴィクサ  
ヴェデルニコフへ

ヴィクサの労働者同志諸君が、穀物を獲得するために機関銃をもって大衆運動をおこすというすばらしい計画を実行するにあたっては、あくまでも真の革命家としてふるまうことを切に期待する。すなわち、けっして自分たちだけのためにではなく、飢えているすべての人々を救うという共同の事業のために、略奪などやらない、頼みがいのある、しっかりした、えりすぐった人々をこの部隊に入れ、ツェルーパー\*\*の完全な同意を得て、指令に従って行動してもらいたい。

レニン

#### 事項訳注P631

\* この電報は、「すっかり飢えきった」ヴィクサ労働者が力づくで穀物を調達するため、部隊とともに機関銃をもって汽船で出かける、という電報をよこしたのにたいする返事として打ったもの。

#### 人名訳注P749

\*\* ツェルーパー、ア・デ（1870 - 1928年）—— 1898年からの党员。十月革命後、食糧人民委員代理、ついで同人民委員。1921年末から人民委員会議副議長、労働国防会議副議長。（第42巻人名訳注参照）

1918年5月31日に執筆

手稿によって印刷

1918年6月2日、新聞『イズヴェスチヤ』第111号にはじめて一部発表  
第44巻『九六 ヴィクサの労働者たちへの電報』P80